

新旧対照表

【石油の数量査定及び価格鑑定について（昭和34年2月12日蔵税第199号）】

(注) 下線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>(7) 密度及び容量の換算について</p> <p>油の密度及び容量は、<u>日本産業規格 (JIS K2249-4)</u> 付表 I 表 1A 「原油の温度に対する密度換算表」若しくは付表 I 表 2A 「原油の温度に対する容量換算係数表」、付表 II 表 1B 「燃料油の温度に対する密度換算表」若しくは付表 II 表 2B 「燃料油の温度に対する容量換算係数表」又は付表 III 表 1D 「潤滑油の温度に対する密度換算表」若しくは付表 III 表 2D 「潤滑油の温度に対する容量換算係数表」により温度 15 度に換算するものとし、リットル位未満の端数は切り捨てる。</p>	<p>(7) 密度及び容量の換算について</p> <p>油の密度及び容量は、<u>日本工業規格 (JIS K2249)</u> 付表 I 「原油の温度に対する密度換算表及び容量換算係数表」、付表 II 「燃料油の温度に対する密度換算表及び容量換算係数表」又は付表 III 「潤滑油の温度に対する密度換算表及び容量換算係数表」により温度 15 度に換算するものとし、リットル位未満の端数は切り捨てる。</p>